



CAPCOM

株式会社カプコン
(東証・大証一部:9697)

2011年3月期第2四半期 決算短信補足資料

将来の見通しに関する注意事項

この資料に記載されている経営戦略、計画や見通しなどは、過去の事実を除いて将来の予測であり、現時点において入手可能な情報や合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは大きく変動する場合があります。

また、当社を含め当業界は、ユーザーニーズの多様化など、市場環境の変化によっては業績が大きく振れる可能性があります。

業績等の変動要因としては、売上高の過半数を占める家庭用ゲームソフトのヒットの有無や販売本数の多寡、家庭用ゲームソフト開発の進捗状況、家庭用ゲーム機の普及動向、海外市場の売上状況、株価、為替動向、他社との開発、販売、業務提携、市場環境の変化などが挙げられます。

また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

< 目次 >

- 1. 連結損益計算書 ……P3
- 2. セグメント別概況 ……P6
- 3. 連結貸借対照表 ……P9
- 4. 連結キャッシュ・フロー計算書 ……P13
- 5. 為替想定レートの見直しについて ……P15

1 . 2011年3月期第2四半期 連結損益計算書

2011年3月期第2四半期 連結決算概況

2009/9実績 対 2010/9実績

(単位:百万円)

	2009/9	2010/9	増減
売上高	38,892	40,706	1,814
営業利益	5,574	3,942	-1,632
経常利益	5,476	2,880	-2,596
四半期純利益	2,967	1,784	-1,183

主にコンシューマ・オンラインゲーム事業で大型タイトルを複数投入したことにより、増収
開発コストや円高による為替の影響を補完できず、営業利益では減益
為替差損1,097百万円を計上し、経常利益以下を更に圧迫

2011年3月期第2四半期 連結決算概況

2010/9計画 対 2010/9実績

(単位:百万円)

	2010/9計画	2010/9	増減
売上高	40,500	40,706	206
営業利益	3,700	3,942	242
経常利益	2,800	2,880	80
四半期純利益	1,700	1,784	84

主に円高による為替の影響およびコンシューマ・オンラインゲーム事業での一部タイトルの計画未達により公表計画を修正(10月4日付)

全項目でほぼ修正計画通りに着地

2 . 2011年3月期第2四半期 セグメント別概況

2011年3月期第2四半期 セグメント別概況

事業セグメント概況 2009/9売上高 対 2010/9売上高

(単位:百万円)

	2009/9	2010/9	増減
コンシューマ・ オンラインゲーム	27,748	30,773	3,025
モバイル コンテンツ	-	1,365	-
アミューズメント 施設	6,249	5,916	-333
アミューズメント 機器	-	1,406	-
その他	1,676	1,244	-432
合計	38,892	40,706	1,814

2011年3月期より事業セグメント変更のため、過去実績を一部省略しております。

- ・ 詳細は、別紙「事業セグメント別概況および戦略」に記載

2011年3月期第2四半期 セグメント別概況

地域セグメント概況 2009/9実績 対 2010/9実績

(単位:百万円)

	2009/9	2010/9	増減	
日本	売上高	27,906	24,300	-3,606
	営業利益	7,738	3,985	-3,753
	営業利益率	27.7%	16.4%	-
北米	売上高	6,098	9,782	3,684
	営業利益	-454	1,270	1,724
	営業利益率	-7.4%	13.0%	-
欧州	売上高	4,371	5,775	1,404
	営業利益	255	351	96
	営業利益率	5.8%	6.1%	-

- ・日本 前年同期に『モンスターハンター3(トライ)』の貢献があったため、減収減益
- ・北米 海外向け大型タイトルが収益貢献し、増収増益
- ・欧州 北米同様、海外向け大型タイトルが増加したため収益拡大

3 . 2011年3月期第2四半期 連結貸借対照表

2011年3月期第2四半期 連結貸借対照表

貸借対照表 2010/3末時点 対 2010/9末時点

(単位:百万円)

	2010/3	2010/9	増減
流動資産	61,303	65,462	4,159
固定資産	25,318	24,946	-372
資産合計	86,621	90,408	3,787

流動負債	25,211	26,991	1,780
固定負債	7,453	10,520	3,067
負債合計	32,665	37,511	4,846

純資産合計	53,956	52,897	-1,059
-------	--------	--------	--------

負債純資産合計	86,621	90,408	3,787
---------	--------	--------	-------

2011年3月期第2四半期 連結貸借対照表のポイント

貸借対照表 資産の部 主要変動項目

(単位:百万円)

	2010/3	2010/9	増減
現金及び預金	29,865	33,454	3,589
受取手形及び売掛金	6,288	9,601	3,313
ゲームソフト仕掛品	14,333	12,055	-2,278

(1) 現金及び預金

9月の長期借入実行に伴う増加

(2) 受取手形及び売掛金

『デッドライジング2』の発売による売掛金の増加

(3) ゲームソフト仕掛品

大型タイトルを複数発売したことによる減少

2011年3月期第2四半期 連結貸借対照表のポイント

貸借対照表 負債・純資産の部 主要変動項目

(単位:百万円)

	2010/3	2010/9	増減
支払手形及び買掛金	3,477	4,611	1,134
長期借入金	4,355	7,000	2,645
為替換算調整勘定	-4,752	-6,305	-1,553

(4) 支払手形および買掛金

主に『デッドライジング2』の仕入費用等による増加

(5) 長期借入金

新規借入実行による増加

(6) 為替換算調整勘定

円高により換算差額が増加

4 . 2011年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

2011年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

2011年3月期第2四半期累計期間 キャッシュフローの状況

(単位:百万円)

	2009/9	2010/9	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,946	5,420	-14,526
投資活動によるキャッシュ・フロー	-867	-605	262
財務活動によるキャッシュ・フロー	-9,199	1,163	10,362

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

四半期純利益および減価償却費の計上による資金の増加

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出等による資金の減少

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金による収入等による資金の増加

5. 為替想定レートの見直しについて

為替レートの見直しについて

為替の影響度

(単位:円)

	前回想定レート	2011/3末 想定レート
ドル/円	90	84
ユーロ/円	130	110

< 営業利益 >

- ・1円の変動における営業利益(年間)への影響は

ドルで約150百万円

ユーロで約50百万円

< 経常利益 >

- ・第2四半期の為替差損を通期計画でも計上